

たべもの川柳60句

2026年蜂の日／榆原級

暗くなり狭い世間のなめこ汁

のびきったうどんのような焦燥感

顆粒スープの吸い殻になる

焼きたらこ身の引き締まる思いです

ハムカツのディープフェイクが焼き上がる

田楽のための近松門左衛門

ペールエールのつもりだろうか

二人羽織で育てた野菜

パイ生地を神奈川県に重ねるね

おにぎりの具だと思って関わった

思いはいつか牛肉になる

チョコレートまみれの家庭裁判所

歴史上繰り返されるわんこそば

板チョコに挟まれてても気づかない

感情を殺す無数のパン選ぶ

珈琲に空手チョップがよく似合う

奥歯でふれるデリカテッセン

おしぼりの身代わりとして傷つくの？

舌の根の乾かぬうちのア・ラ・モード

口ごたえ（ハモンセラノ）やっぱりね

口の中をやけどするぐらいの補償

梅仕事はときに刃傷沙汰になる

自他ともに肩ロースくべる篝火

からあげクンのためにならない

エビチリかそうじゃないのか決めてやる

立ち話も何だがあり余るカヌレ

陸自・空自・海自の順にバナナ剥く

サーロインステーキとして読まれうる

クエンティン・タランティノーに刺すごぼう

行間を読めば瀬戸内レモンあり

青椒肉絲の重みで東京タワーは崩れた

すあまとなって道をあけよ

コロッケが爆発すると嘘になる

疲れた頭に垂らすラー油

きざみのりパラパラかけて去りますね

無水調理したマイムマイム

ブルゾンもトマトの皮のようなもの

七面鳥と共に脱出

それはりっぱな煮崩れでした

少々の技適とともに引く油

話は聞いたぞアサイーでもくらえ

牛乳の裏にすばやく回りこむ

ゼネコンは炒め料理にむいている

エアコンがこしあんになるやるせなさ

大統領の肩に香りのよい野菜

牛タンをかざせば改札が開く

人には人の鹿せんべい

海の向こうのウォーターサーバー

習い事、たまにフレンチプレス

ハックルベリー・フィンのカリカリしたところ

知能犯いっぱいパンに挟みたい

口は今川焼ほどにものを言う

傷口に抹茶を塗っておきましょう

歩くのが速い食べるのが遅い

もちもちの Pasta だったらおあいこだ

ビビンバに変な想像してしまふ

さくら来てホイコーローは来なくなる

消えそうな声で びやん と鳴いたきり

非常事態宣言ナスの揚げ浸し

あわやマスカット・オブ・アレキサンドリア